

みなさんこんにちは (^\_^) /

最近、新聞でよく目にするのが列車と野生動物の衝突事故です。JR東日本管内では2019年度に1345件発生し、前年度から179件増加しています。今年度も昨年度を上回るペースで発生しています。地域別に見ても盛岡支社（岩手、青森、両県を主に管轄）が523件と全国一位です。原因には温暖化による野生動物の個体数増加や、活動範囲の広がりがあるようです。対策として、シカが嫌う成分を含む特殊な液体の散布などをしていますが、なかなか解決には至っていないようです。

大型動物と衝突すると、死骸の撤去や車両点検のため列車の遅延が発生します。それに加え、急ブレーキによるけがも心配されます。通学に列車を使っている学生さんも多いことと思しますので、思わぬところで影響が出ているのではないのでしょうか。

また、県内の熊の出没も昨年に比べ増加しています。冬季には熊の出没は減少しますが、その代わりイノシシが市街地でも目撃されています。登下校に、保護者やスクールガードさんが付き添っている地域も見かけます。

野生動物を責めることはできませんが、交通安全も含め子どもたちが当たり前のように、無事に通学できていることを願います。【S】

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^\_^)/

[kosodatem@pref.iwate.jp](mailto:kosodatem@pref.iwate.jp)

★=====★

【発行】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★

